

(様式5)

## 市民意見募集手続の結果について

1 計画等の案の名称 上田市歴史文化基本構想(案)

2 募集期間 平成30年11月1日(木曜日)から平成30年11月30日(金曜日)まで

3 実施結果

(1)件数 13件(7人)

(2)提出方法

持参	郵便	電子メール	ファクシミリ	計
2件(2人)	0件(0人)	11件(5人)	0件(0人)	13件(7人)

4 意見に対する市の考え方

【構想案を修正・追加する】

No.	意見の概要(要旨)	市の考え方
1	関連文化財の追加について。	参考にさせていただきながら一部の関連文化財群について追加しました。
2	構想策定に向けた文化財調査について。	文化財悉皆調査の概要などを追加しました。
3	総合計画との関係について。	御指摘の部分は上田市総合計画を転載した部分で、発展の方向性等については別途記載しました。

【構想案に盛り込まれており、構想案を修正しない】

4	人の移動に伴う文化の伝播にも焦点を当てるべき。	道や鉄道を軸として歴史や文化が伝播・発展した記述を盛り込んでいます。
5	鹿教湯温泉とリハビリについて。	関連文化財群-6「近代の保養・観光開発の文化財」等の参考にさせていただきました。

【構想案を修正しないが、今後、参考・検討する】

6	真田氏の真実を文学ではなく、史実として調査するべき。	史実と創作物は区別してまいりますが、創作物によって真田氏の評価が高まったことも歴史的事実と捉えております。
---	----------------------------	---

7	天然記念物の扱いについて。	今後参考にさせていただきます。
8	「歴史感」と「進取の気風」。	今後参考にさせていただきます。
9	森林資源に関する記述を加えるべき。	今後参考にさせていただきます。
10	日本遺産に登録を目指す「提案書」	今後参考にさせていただきます。

【検討の結果、構想案に反映しない】

11	天武天皇の時代(684年)に計画された信濃遷都の場所は上田市の神科台地である。	文献資料や考古学的な根拠が乏しいので、今後の研究に期待します。
12	地域区分の考え方について。	地域によって自然や歴史に差異があるため、本構想では地域協議会や公民館の範囲を地域区分として設定しました。
13	関連文化財群の設定について。	文化財を関連付けるテーマとして設定しました。

※類似の意見はまとめて回答しているため、提出件数と一致しない場合があります。